

DP1：専門分野で十分な素養を身に付けていること、および、新規性のある概念等を構成できること。

DP2：専門分野で十分な素養を身に付けていること、および、既存の概念を組み合わせることで有用な成果物を生み出す技術力を有すること。

領域	科目名	DP1	DP2
コンピュータ基礎	コンピュータアーキテクチャ特論	○	◎
	インターネットアーキテクチャ	○	◎
	暗号理論	◎	○
	オブジェクト指向言語	○	◎
	進化システム論	◎	○
	数理モデリング特論	◎	○
	計算機科学のための数学	◎	○
情報システム	プログラミング言語処理系特論	○	◎
	データベースプログラミング言語	○	◎
	関数型言語と圏論	◎	○
	可視化特論	○	◎
	人工知能特論	◎	○
	先端網とコンピューティング	○	◎
	データマイニング特論	◎	○
メディア科学	科学技術シミュレーション	◎	○
	線形システム特論	◎	○
	多次元信号画像処理	◎	○
	3次元映像技術特論	○	◎
	音声・言語処理特論	◎	○
	画像メディア情報特論	○	◎
	コンピュータグラフィックス特論	○	◎
応用解析入門	◎	○	
国際化対応情報科学	グローバルCIS特別講義1	○	○
	グローバルCIS特別講義2	○	○
	グローバルCIS特別講義3	○	○
	グローバルCIS特別講義4	○	○
	ビジネスアプリケーションシステム開発	○	◎
	Webシステム開発	○	◎
	ソフトウェアプロセス及び品質保証	○	◎
	企業システム構築のためのソフトウェア基盤	○	◎
	オブジェクト指向Web設計	○	◎
	ソフトウェア技術者の為の技術英語の書き方	○	◎
論文の書き方と発表技術	◎	○	
共通科目	情報科学特別講義1（アルゴリズムとデータ構造）	◎	○
	情報科学特別講義2（画像認識特論）	◎	○
	情報科学特別講義3（オペレーティングシステム）	○	◎
	情報科学特別講義5（音声・音楽処理特論）	◎	○
	情報科学特別講義4（知能メディア処理）	○	◎
	情報科学特別講義6（テキストマイニング特論）	◎	○
	インターンシップ	○	◎
	IoTシステムとサイバーセキュリティ	○	◎
	暗号とその応用	◎	○
	ニューラルネットワークの理論と応用	◎	○
	大規模言語モデルを用いた生成型AI	◎	○
セミナー	情報科学オープンセミナー1	◎	◎
	情報科学オープンセミナー2	◎	◎
	CISグローバルセミナー	◎	◎
修論指導	情報科学特別研究1A/1B	◎	◎
	情報科学特別演習1A/1B	◎	◎
	情報科学特別研究2A/2B	◎	◎
	情報科学特別演習2A/2B	◎	◎
共通科目（修了要件外）	日本語理解1	△	△
	日本語理解2	△	△

◎：DP達成に特に重要、○：DP達成に重要、△：DP達成のために望ましい